

# 磐城日報

市白銀町十一日報社  
編集發行人後藤幸夫  
印刷人丸山徳平  
毎週水曜日休刊  
講讀料一ヶ月三十日四一部  
一ヶ月三十日四一部

## 優生保護の御婦人

### 一年間に百八十二名

#### 身体障害、経済的が最多

優生保護法を實施し生れ出る不幸な子とその母を救つてから一年、全国的にこの恩恵に浴した御婦人の数は相當おびただしいものであるが、保健所でも昨年四月二十四日から本年三月二十日迄の一ヶ月間に扱つた職業別で無職が百二十八名に達している。その内訳を見ると、職業別で無職が百二十八名に達している。

保険法による堕胎は實に一百六十二名に達している。この何ばかりかに達している。

頭次ばかりかに達している。これらは總て正規の手續をへたものであるが、手續や申込書類で首位次は農業九、鎮ある。

## 不公平な平等交付

公民館指導者會で決議

公民館指導者會は昨

十九日植田町小學校講堂で

六十名出席の上開催され

る。當局に豫算を増額するよ

う盡力されたい。また國

民館職員の雇傭と現在に於ける

縣費の平等交付金は今後

公私共に予算を充てることを申合せて散會した。

從來のような豫算では到底満足した運営是不可能であるから縣教委地方課に陳情し同課より各町村夏期になると各地に流行す

病害虫駆除管内全面的に

畜舍昆蟲駆除

業株式會社取締役來生鐵彌さん(四九)が原町附近より

平遠假すい中背廣上衣の胸にボケットに入れて置いた

黒革製財布現金十四万八千配し平市署で犯人捜索中

## 列車内で15万圓

### 一二等車の乗客御難

公民館指導者會は昨

十九日植田町小學校講堂で

六十名出席の上開催され

る。當局に豫算を増額するよ

う盡力されたい。また國

民館職員の雇傭と現在に於ける

縣費の平等交付金は今後

公私共に予算を充てることを申合せて散會した。

## 吉田氏経過

### 初の税の記念日

工業五、公務三、銀行會の家畜に於ける馬の流行性脳炎及び人間に對する日本

身体障害が八十六名で筆

の七十二名、精神病者は

二名である。

これらは總て正規の手續を

へたものであるが、手續や

申込書類で座談會等開く

（税の記念日）そこで平稅務署では初の記念日を意義あらしむため前午九時半よ

り平市公會堂日本間で一般して一般納稅者の参考に供

納稅者の參集を求める等民主的な稅務署を築

きたいと改めて改定稅法による事になつてゐる

（A2）二十八年三月三十日

一日を基準として五年以

上と見做される者（C3）

五年以上（A1）十年以上

講習資格としては高校實

習教員、勤讀本年度三月

三十一日を基準として十

五年以内（A2）十年以上

講習資格としては高校實

習教員、勤讀本年度三月

三十一日を基準として十

五年以内（A2）十年以上

## 教科書展示會

### 教師の二級假免許認定

百種約六千冊を展示する

小、中、高校の教科書千七

所畜産課の協力で來月五日頃

院に於ける馬の流行性

脳炎を傳播する媒介昆蟲類

も湯一位の流動物はせつ取

出するようになつたとの事

院の經過は頗る良好で「

博士の手により世界的にも

來月上旬頃から農家に對し

る。吉田氏は去る十七日中山

から十日間平市第二小學校

（四月は二十九日午後一時身

に就て協議後參議院選舉は終盤戦を迎えた事

で明年度に於いて使用する

所並に郡下小、中、高校教

師の二級假免許認定講習會

は來る六月五日より二十四

・地方ヶの田中を極力支持

し単位組合に呼びかけて追

込みに協力する事を申合せた

た

大工町の炭労會館で開き組

織強化等に就て協議後參議院選舉は終盤戦を迎えた事

とてこの際せん国區の上條

田植酒を特配

者選定委員會で協組支部長

校長協議會支會長、出張所

邊の水溜及汚物の箇所にを

縣酒類卸共同組合平支店で

散佈するので家畜飼育者の

は田植も間近に迫つたので

散佈するので家畜飼育者の

昭和二十五年分所得稅の豫定申告は原則として申告しなければなりません。申告出來ない方は六月十五日迄に計算の基礎に一人と見られ逃亡十ヶ月余で逮捕された共產黨石城地主（四月は二十九日午後一時身に釋放された）の申告をしないで申告をした場合承認申請をしなければなりません。承認を受けないで前年より低い申告をした場合は前年の所得額で申告があつたものとみなされます。

三、御不明の点は説明會場で又は直接稅務署へ御照合せ下さい。

二、承認を受けないで前年より低い申告をした場合は前年の所得額で申告があつたものとみなされます。

一、若し昭和二十四年分の最終課稅所得額以上で申告出來ない方は六月十五日迄に計算の基礎に一人と見られ逃亡十ヶ月余で逮捕された共產黨石城地主（四月は二十九日午後一時身に釋放された）の申告をしないで申告をした場合承認申請をしなければなりません。

申告しなければなりません。申告しなければなりません。

申告しなければなりません。

三、御不明の点は説明會場で又は直接稅務署へ御照合せ下さい。

二、承認を受けないで前年より低い申告をした場合は前年の所得額で申告があつたものとみなされます。

一、若し昭和二十四年分の最終課稅所得額以上で申告出來ない方は六月十五日迄に計算の基礎に一人と見られ逃亡十ヶ月余で逮捕された共產黨石城地主（四月は二十九日午後一時身に釋放された）の申告をしないで申告をした場合承認申請をしなければなりません。

三、場所 平市公會堂日本間

三、場所 平市公會堂日本間

三、場所 平市公會堂日本間

二、日時 六月一日午前九時半より

二、日時 六月一日午前九時半より

二、日時 六月一日午前九時半より

二、日時 六月一日午前九時半より

二、日時 六月一日午前九時半より

二、日時 六月一日午前九時半より

一、改正所 得稅法外改正稅法について

一、改正所 得稅法外改正稅法について

一、改正所 得稅法外改正稅法について

一、改正所 得稅法外改正稅法について

一、改正所 得稅法外改正稅法について

一、改正所 得稅法外改正稅法について

説明會並に座談會開催

説明會並に座談會開催

説明會並に座談會開催

説明會並に座談會開催

説明會並に座談會開催

説明會並に座談會開催

改正所 得稅法面の問題

改正所 得稅法面の問題

改正所 得稅法面の問題

改正所 得稅法面の問題

改正所 得稅法面の問題

改正所 得稅法面の問題

故慈光院殿德室妙順清淨大師の告別式に際しては御多用中にも拘らず遠路はるぐ御参列御焼香を賜り、尙過分の御香料を拜受仕り深謝奉ります

早速參上御禮申上げべきの處略儀乍ら紙上を以て御挨拶申上げます

昭和二十五年五月三十日

平市銀治町三一一番地

平市銀治町三一一番地

平市銀治町三一一番地

御香料を拜受仕り深謝奉ります

早速參上御禮申上げべきの處略儀乍ら紙上を以て御挨拶申上げます

昭和二十五年五月三十日

平市銀治町三一一番地

平市銀治町三一一番地

平市銀治町三一一番地

御香料を拜受仕り深謝奉ります

早速參上御禮申上げべきの處略儀乍ら紙上を以て御挨拶申上げます

昭和二十五年五月三十日

平市銀治町三一一番地

平市銀治町三一一番地

平市銀治町三一一番地

御香料を拜受仕り深謝奉ります

早速參上御禮申上げべきの處略儀乍ら紙上を以て御挨拶申上げます

昭和二十五年五月三十日

</

